

御庄小コミュニティ・スクールだより

～人と人とのつながりを大切にする御庄小学校～

令和5年10月号

自分たちが住んでいる御庄地域について子どもたちはどんな思いをもっているのでしょうか。

4月に実施した全国学力学習状況調査の児童質問紙（6年児童回答）では、地域に関わる質問に対して、「とてもそう思う」と回答した児童が多かったことに嬉しさ、頼もしさを感じます。

9月25日には、6年児童と地域・保護の代表、教職員が参加して御庄地区について話し合う「地域プロジェクト熟議」を開催します。世代や立場が違うからこそ、互いの意見を聞き合い、おもしろいアイデアが生まれるのではないかと、楽しみにしています。

児童質問紙より抜粋(6年児童回答)

		とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない
今住んでいる地域の行事に参加していますか。	本校	20.8	37.5	20.8	20.8
	山口県	26.1	35.8	22.4	15.6
	国	24.3	33.5	23.6	18.6
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	本校	54.2	37.5	8.3	0.0
	山口県	33.6	45.8	15.7	4.9
	国	33.2	43.6	17.1	5.9
日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。	本校	50.0	29.2	16.7	4.2
	山口県	43.9	35.1	13.5	7.5
	国	45.7	32.4	13.9	7.8



錦帯橋について学んでいます



6年児童が、錦帯橋の棟梁として著名な海老崎さんに錦帯橋の歴史や橋の作りについてのお話をうかがいました。その後、海老崎さんのご指導のもと、割り箸を使って、橋の組み立てを体験しました。割り箸を組み合わせるだけで、筆箱をのせても崩れない、しなやかな橋ができることを知り、驚きと感動でいっぱいの子もたちでした。



地域防災について

4年生は、市の危機管理課の方から、防災についての様々なお話をうかがいました。この学習を基盤に、御庄地区の水害の歴史、危険箇所を学び、防災安全マップ作りなどを行っていきます。

運動会練習で音楽等が流れ、学校周辺にお住まいの方には、ご迷惑をおかけしますが、どうぞご理解をお願いいたします。



道具を見せてもらう5年生

御庄にお住まいの大中さんから、視覚障害についてのお話をうかがいました。「目が見えなくても、だれかのために何かしたい」という大中さんの熱い思いも5年生児童にしっかりと伝わっていました。

10月2日(月)は、**第3回御庄あいさつ運動の日**です。

あいさつの輪が広がりますようご協力をよろしくお願いいたします。